

新型コロナウイルス 感染症対策

「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、適切な避難行動を取ることが重要です。災害時には、最新の情報を入手し、危険を感じたら躊躇なく避難してください。

不特定多数の避難者が集まる避難所では、新型コロナウイルス感染症対策を取っていますので、運営者の誘導等に従い行動してください。

① 避難するかどうかの判断

●避難先の検討

自分の家が実際に危険なエリアである場合、また住み続けることが困難な場合は、近くの避難所等へ避難行動を取ってください。

ただし、必ずしも指定避難所である必要はありません。三密を避ける感染リスクを避けるため、より安全な近くの親戚や知人の家などに避難することも検討し、自主避難先として事前にお願ひしておいてください。

●在宅避難の可否

自宅と周辺の安全が確認できて、自宅でも暮らすことが出来ると判断したら、自宅に留まる「在宅避難」を選択することも可能です。

在宅での避難生活には、住居の耐震強化、家具の固定による転倒防止対策や備蓄

食料の確保など事前の対策が重要です。

② 避難時の所持品

●生活必需品

- ・携帯ラジオ
- ・モバイルバッテリー
- ・持病薬
- ・メガネ
- ・スリッパ
- ・入れ歯ケース など

●感染症対策用品

- ・マスク
- ・体温計
- ・アルコール消毒液 など

ご自分だけの特別な物品は、忘れずに持参できるように特に注意してください。

避難所における暮らし方

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、避難所での生活では次のことにご協力ください。

① 個人での感染対策の徹底

適切な手洗いや手指消毒を行うとともに、マスクの着用や咳エチケット等の基本的な感染対策を徹底し、避難所施設内での感染まん延防止に努めてください。

② 定期的な換気、フィジカルディスタンスの確保

定期的な換気を意識し、空気が滞留しないようにしてください。人との距離(おおむね1m以上)をとり、十分なスペースの確保に留意してください。

③ 衛生環境の維持

清潔な利用意識を一人一人持ち、共用部分は使用後にアルコール消毒を行うってください。

また、避難所でのゴミの取り扱いなどルールを細かく定めておりますので確実にお守りください。

④ 発熱や咳などの症状の対応

避難中に発熱の兆候が表れたり体調が悪く感じたりした際は、速やかに避難所運営者に申し出てください。

⑤ 避難所受付時の対応

避難所に来所の際、検温を行います。発熱等のある方は、健康な方と別部屋に案内しますのでご理解ください。

集団生活をする上で、守っていただきましたことを列挙しました。感染症のまん延を防止するための大切な対策ですので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼問合せ 防災安全課防災安全係
28・0355

